

第7章 計画の推進

将来にわたり健全で持続可能な企業経営のため、上下水道局内組織が、相互に連携調整を図り、本計画に盛り込まれた各種施策を総合的に推進します。

さらに、本計画の取組目標の達成状況を把握し、その評価を行うため、局内組織の横断的体制の下、進行管理を行うとともに、社会情勢の変化や新たな課題、お客さまからの意見やアンケート結果を踏まえ、4年ごとに計画の見直しを行います。

1 計画の推進体制

上下水道事業に関する各施策を総合的かつ効果的に推進するため、局内各課で構成する高松市上下水道事業基本計画推進委員会において、本計画の総合調整及び局内の横断的な連携強化を図ります。また、本計画の取組目標の達成状況や施策の実施状況に関する分析・管理を行います。

さらに、高松市上下水道事業経営懇談会や高松市上下水道モニターに、毎年度、施策の進捗状況などを報告し、意見を聴取するとともに、パブリックコメントも実施しながら事業を推進します。

2 推進に向けた協働

本計画に定める施策を積極的かつ効果的に推進するためには、上下水道局とお客さまとの「協働と信頼」関係の強化が不可欠です。そのため、基本施策ごとに、上下水道局の取組とお客さまによる取組を掲げ、また、お客さまとの協働と連携の下、計画を推進していくため、計画の進捗状況などについて、ホームページなどで、公表します。

また、計画推進の担い手は、一人ひとりの職員自身です。未来志向とお客さま志向の下、企業職員として相互啓発に積極的に取り組み、資質を常に高めながら、主体的で意欲的な職場風土を形成する中で、目標を達成していきます。

